

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：依 外代吉 幹事：本岡三千郎

情報委員長：吉田富士夫

1988・2月18日 第359号

更生制度について

金沢保護観察所々長 吉田 洋氏



保護観察所は、法務省の中の保護局という役所で、犯罪者や非行少年を改善、更生させるために、社会の中でいろいろと援助しながら、犯罪予防活動の助長をしています。

全国に940名の保護観察官がいますが、他に多数の保護司がおられ、当クラブの二木さんも永年お世話されています。非常勤の国家公務員で報酬はなく、民活という言葉が叫ばれていますが、戦後いち早く生れた日本の新しい制度です。これは、世界的に残酷な重い刑が決して犯罪を減らさないという反省から出来たので、多くの被害

者を考えれば、悪いものは悪い。犯罪は憎むべきで、因果応報も道理だが、それを越えて抱きかかえ、保護指導することも、より次元の高い真実でなかろうかといった考えによるわけです。

現実に世界中で犯罪は増えていますが、先進国を例にとりますと、刑法犯にかぎっても、人口1万人に対して、アメリカ5.031(5人)西ドイツ6.765(7人)フランス6.714(7人)イギリス6.674(7人)イタリアは問題にならず、日本は1.321(1人)で、 $\frac{1}{6}$ の少数です。これはどう言う訳か。ある学者は、警察力が良く治安が安定し、裁判が公正であること、また宗教心(主として儒教)の厚さとも言っていますが、私は日本文化、子育てに関係があるように思います。

外国では子供の頃から、個人として育てるようですが、日本の母親がする、添い寝や幼児語を使うことが影響するのではないかと思います。昔より少なくなったが、母親との一体感が、他を思いやる基本的なことを、理屈でなく体で覚えるわけで、隣人愛、人間愛、地域の連帯性につながります。それを外国で取り入れようとしても、文化の違いからうまくいかないようです。

今、問題になっているのは、子供が独立して離れる時期の親の側にあるので、親はどこまでも子供に期待し、勉強以外のことならなんでも犠牲にします。子供は期待に応えられる間がいいが、落ちこぼれの状態になった、親にいちばん理解され保護されたい、多感な少年期に、お前は駄目だと言われる。負け犬です。要するに人格が崩壊するわけで、これでは死ぬか非行しかないんですワ。

今、私たちは、どんな方面でも、どんな小さなことでもいいから働いてみろと言うの。就職でも1日出来たら、ああ良かった明日もどうだと、一つ一つ自信を積み重ねてもらいます。何か一つでも自信があれば、人間は生きていけます。

もし保護観察の話が出る折には、どうかご理解とご協力をお願いします。

—金沢北RC例会講話より— (文責 吉田富士夫)

私 の 名 刺

大 門 重 樹



この度、日頃ご交誼をいただいております土原様、山上様のご推薦と、皆様方のご賛同のお蔭で、立派な歴史と伝統のある金沢北ロータリークラブに入会することができましたことを、光栄に存じ厚くお礼申し上げます。

私は、昭和7年、勸進帳で名高い小松市安宅町に生まれました。小学校3年の時、金沢に移住し、その後中学、高校、大学を金沢で過ごし、昭和29年北国銀行に入行し、現在に至っております。銀行生活は福井、名古屋に各々約3年位づつ勤務した外は、殆んど石川県内の営業店で過しました。

ところで、ロータリークラブは「奉仕する人々の集まり」であるといわれております。私の勤務する銀行も「地域社会の繁栄に奉仕する」をモットーとしておりますが、この場合の奉仕は企業の繁栄をも目的としており、ロータリー精神とは、いささか異なるようです。

これは企業社会だけではなく個人にも伝えることで、奉仕の精神に徹するという事は、私の様な凡人にはなかなか難かしく、かなりの修練が必要のようです。

更に私の場合は、尊敬するロータリアン職員専務が、後進を育てるため道を譲る、ということで私を推薦して下さった経緯もあり、立派な先輩の名に恥じないよう人一倍責任を感じておる次第であります。

なにはともあれ、何分にも未熟者ですので、皆様方のご指導、ご鞭撻を賜わりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

私 の 名 刺

橋 田 奨



この度日頃大変お世話になっている山上様及び、私達業界の大先輩である由井様のご推挙でここに伝統ある金沢北ロータリークラブへ皆様方のご賛同を得てこの1月より入会することが出来まして有難く厚く御礼申し上げます。私は昭和7年8月野々市で生まれ、地元中学を卒業後現在の業界に身を投じ、その間幾多の変遷はありましたがこの道一筋に歩ゆんで参りました。しかし最近の急激に変化する環境に適応した意識の啓発をしなければと考へ、それぞれの方々の意見、或いは仕事上の関係での相談等で、自分なりに反省納

得をしておりましたが、もっと大きな視野で自分を見直すことが出来ないか、と考へていたところ、

この度山上様の計いで金沢北ロータリークラブへのお誘いを戴き、身の程おも顧みずご返事を申し上げた次第でございます。

入会に先だつての新会員研修会を持たれるとのことでその中で、ロータリーの精神、いわゆる、人間を人間らしくするという、人間本来の姿に少しでも早く近づく努力をしなければと、思い何か違った感銘を、その時説明を聞きながら受けました。

私はこの歴史と伝統ある金沢北ロータリークラブの一員として、その名誉を汚がすことなく、常に自覚、自重しロータリーの精神に則とり、少しでも諸先輩に近ずき人間形成に務めるべく、精進致してまいりますので、宜しく御指導、御鞭撻の程を、伏してお願い致します。

1 月 例 会 出 席 状 況

出席率 100%

会員名	月 日				1月	会員名	月 日				1月
	1/5	1/14	1/21	1/28			1/5	1/14	1/21	1/28	
浅田 楨男	○	M	○	M	◎	奥田 久雄	○	○	M	○	◎
浅田 豊久	○	M	○	M	◎	大場 勝雄	○	M	○	○	◎
浅野 弘明	○	○	○	M	◎	大村 精二	○	○	M	○	◎
安宅 雅夫	○	○	○	○	◎	大沢 久吉	○	M	○	○	◎
大二 重正	○	○	○	○	◎	乙坂 舜市	○	○	○	M	◎
二塚 長生	○	○	○	○	◎	坂下 直人	○	○	○	○	◎
合田 昌英	○	M	○	M	◎	桜井 健太郎	○	M	M	○	◎
橋田 塑人	○	○	M	○	◎	沢井 哲夫	○	○	○	○	◎
長谷川 善昭	○	M	○	○	◎	関柴 三郎	○	○	○	○	◎
畠本 他美夫人	○	○	○	○	◎	清水 忠透	○	○	○	○	◎
市川 健志	○	○	○	○	◎	鈴木 喜代次	○	○	○	○	◎
飯野 幹夫	○	○	M	M	◎	塩村 菊丸	○	○	○	○	◎
石丸 洋明	○	M	○	○	◎	高岡 憲三	○	○	○	M	◎
磯野 誠一	○	○	○	○	◎	高滝 依吉	○	○	○	○	◎
木島 光二	○	○	○	○	◎	依土 原二	○	○	○	○	◎
木下 和吉	○	○	○	○	◎	土坪 良三	○	○	○	○	◎
小泉 隆一	○	○	M	M	◎	辻 利成	○	○	M	M	◎
小柴 敏雄	○	○	M	M	◎	佃 一忠	○	○	○	○	◎
小間井 尚好	○	○	○	○	◎	上野 正彦	○	○	○	○	◎
越野 和民	○	○	○	○	◎	魚住 安三	○	○	○	○	◎
越野 守善	○	○	M	○	◎	若野 三健	○	○	○	○	◎
小増 江嗣	○	M	○	○	◎	早稲田 邊一	○	○	○	○	◎
松岡 千郎	○	○	○	○	◎	渡山 啓与	○	○	○	○	◎
本岡 三郎	○	○	○	○	◎	山岸 真二	○	M	○	○	◎
村田 三三	○	M	○	M	◎	米澤 修一	○	○	○	○	◎
中村 省三	○	M	○	○	◎	米吉 富士	○	○	○	○	◎
中村 汎三	○	○	○	○	◎	吉由 賢一	○	M	M	○	◎
中谷 治弘	○	○	M	○	◎	吉岡 英宥	○	M	○	○	◎
及川 雅太郎	○	M	M	○	◎	吉山 英宥	○	○	○	M	◎
岡田 林太郎	○	○	M	○	◎						◎
岡田 進	○	M	○	M	◎						◎

